



2023年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月14日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社バリューHR
コード番号 6078 URL <https://www.valuehr.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 美智雄
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 藤田 源太郎 TEL 03-6380-1300
定時株主総会開催予定日 2024年3月27日 配当支払開始予定日 2024年3月13日
有価証券報告書提出予定日 2024年3月28日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期の連結業績（2023年1月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	7,100	15.1	1,385	16.1	1,459	11.2	970	10.1
2022年12月期	6,168	11.6	1,194	18.3	1,312	32.7	880	32.9

(注) 包括利益 2023年12月期 1,065百万円 (39.2%) 2022年12月期 765百万円 (57.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年12月期	37.01	36.99	16.3	8.6	19.5
2022年12月期	33.58	33.49	16.2	7.9	19.4

(参考) 持分法投資損益 2023年12月期 △0百万円 2022年12月期 △0百万円

(注) 当社は、2022年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期	17,234	6,320	36.5	237.52
2022年12月期	16,781	5,645	33.6	214.43

(参考) 自己資本 2023年12月期 6,293百万円 2022年12月期 5,635百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年12月期	1,346	△179	△894	5,099
2022年12月期	1,864	△1,119	△1,011	4,827

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年12月期	—	8.50	—	9.50	18.00	475	53.6	5.8
2023年12月期	—	12.00	—	12.00	24.00	634	64.7	10.6
2024年12月期(予想)	—	12.00	—	13.00	25.00		68.5	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,165	15.0	1,435	3.6	1,500	2.8	1,000	3.1	36.52

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期	27,383,200株	2022年12月期	26,660,000株
② 期末自己株式数	2023年12月期	885,635株	2022年12月期	378,610株
③ 期中平均株式数	2023年12月期	26,208,403株	2022年12月期	26,223,687株

(注1) 当社は、2022年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

(注2) 期末自己株式には「従業員向け株式給付信託」が保有する当社株式（2022年12月期 126,800株、2023年12月期 123,800株）が含まれております。また、「従業員向け株式給付信託」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年12月期の個別業績（2023年1月1日～2023年12月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	6,813	14.8	1,302	15.3	1,376	10.2	913	8.7
2022年12月期	5,934	12.2	1,130	19.7	1,248	31.1	840	29.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期	34.87	34.86
2022年12月期	32.05	31.96

(注) 当社は、2022年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行いました。前会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期	16,962	5,961	35.0	224.11
2022年12月期	16,581	5,341	32.2	203.04

(参考) 自己資本 2023年12月期 5,938百万円 2022年12月期 5,336百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績・財政状態に関する分析（1）経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

	頁
1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状況の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
連結損益計算書	9
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	18
4. その他	19
(1) 役員の変動	19

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当社グループは「健康情報のデジタル化と健康管理のインフラ企業」として、健康保険組合、企業、個人を対象に自社開発の健康管理プラットフォーム「バリューカフェテリア®システム」を活用した健康情報のデジタル化と健康管理サービス及び各種事務代行サービス等を展開しております。

また当社は、健康管理サービスのリーディングカンパニーとして、当社の従業員に対しても、自社の健康管理プラットフォームを活用した健康経営の取り組みを実施してきた結果、健康経営銘柄に3年連続で選定され、また、健康経営優良法人（ホワイト500）の連続認定を受けております。これらの受賞も営業活動の追い風となり、多様な業種の健康保険組合、企業へのサービス導入、利用拡大に繋がりました。

以上の結果、当連結累計期間の連結業績は次のとおりとなります。

（単位：千円）

	前連結累計期間 （自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）	当連結累計期間 （自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）	増減（金額）	増減（比率）
売上高	6,168,316	7,100,488	+932,172	+15.1%
営業利益	1,194,275	1,385,971	+191,696	+16.1%
経常利益	1,312,572	1,459,812	+147,240	+11.2%
親会社株主に帰属 する当期純利益	880,807	970,017	+89,210	+10.1%

〔売上高、営業利益〕

新規顧客の獲得や既存顧客のサービス利用の受託業務が増加し、主にシステム利用料、健診事務代行サービス、並びに特定保健指導が増加いたしました。また、健康保険組合の新規設立支援コンサルティング並びに既設健康保険組合からのBPOサービス等の受注が増加いたしました。これらの結果、増収増益となりました。

〔経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益〕

前年度を上回る売上高、営業利益の増加に加え、営業外収益として投資有価証券売却益並びに受取配当金を計上し、増益となりました。

各セグメントの経営成績は次のとおりであります。

①バリューカフェテリア事業

（単位：千円）

	前連結累計期間 （自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）	当連結累計期間 （自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）	増減（金額）	増減（比率）
売上高	4,836,474	5,632,759	+796,285	+16.5%
営業利益	1,732,306	1,951,861	+219,555	+12.7%

当事業は、自社開発の健康管理プラットフォーム「バリューカフェテリア®システム」を活用し、健康保険組合の保健事業（福利厚生事業）の総合的な運営支援並びに企業の健康管理支援、福利厚生の省力化と健康経営の実施支援サービスを提供しております。また、当事業は健康診断等の健康管理に付随する事務代行サービス、健診機関への業務支援サービス等で構成されております。

当連結累計期間では、新規顧客の獲得や既存顧客のサービス利用の受託業務が順調に増加いたしました。当社の従業員に対し、自社の健康管理プラットフォームを活用した健康経営に取り組んだことで、健康経営銘柄に3年連続で選定され、この受賞も営業活動の後押しとなっております。その結果、新規顧客の獲得や既存顧客への健康経営の実施支援サービス等の受託業務の増加につながりました。また、健康経営に関する自社主催及び協業先との共催Webセミナーの開催による集客力の強化、協業先との連携による営業網の拡大を進め、今後も積極的に営業活動を推進してまいります。

②HR マネジメント事業

（単位：千円）

	前連結累計期間 （自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）	当連結累計期間 （自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）	増減（金額）	増減（比率）
売上高	1,331,842	1,467,728	+135,886	+10.2%
営業利益	313,043	371,247	+58,204	+18.6%

当事業は、健康保険組合の新規設立・分割・合併支援のコンサルティング及び健康保険組合の業務支援を行うBPOサービス等の業務で構成されております。

当連結累計期間は、健康保険組合の新規設立支援コンサルティングの獲得、新規設立ならびに既設健康保険組合からのBPOサービス等の受注が増加いたしました。

*「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

(2) 当期の財政状況の概況

①総資産17,234,455千円（前連結会計年度末比452,616千円増加）

主に現金及び預金の増加272,622千円、システム設備投資等によるソフトウェアの増加134,939千円、投資有価証券の増加66,478千円等によるものであります。

②負債10,914,174千円（前連結会計年度比222,572千円減少）

主に返済による長期借入金の減少507,148千円等によるものであります。

③純資産6,320,280千円（前連結会計年度比675,187千円増加）

主に資本業務提携に伴う第三者割当による新株式発行により資本金及び資本剰余金に含まれる資本準備金の増加909,225千円、自己株式の取得による減少751,850千円等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ272,621千円増加し、5,099,976千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、1,346,221千円（前年同期比27.8%減）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益1,459,915千円、減価償却費342,746千円、未払金の増加額122,056千円及び、営業預り金の減少額104,204千円並びに法人税等の支払額489,133千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は、179,434千円（前連結会計年度は1,119,446千円の使用）となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出444,941千円、無形固定資産の取得による支出302,808千円及び有形固定資産取得による支出72,011千円並びに投資有価証券の売却による収入635,711千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、894,165千円（前連結会計年度は1,011,935千円の使用）となりました。これは主に自己株式の取得による支出705,029千円、長期借入金の返済による支出507,148千円及び、配当金の支払額564,917千円並びに新株の発行による収入894,600千円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期
自己資本比率 (%)	21.9	21.5	31.8	33.6	36.5
時価ベースの 自己資本比率 (%)	176.5	140.5	226.1	248.6	245.3
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率 (年)	4.7	12.3	6.2	3.6	4.5
インタレスト・ カバレッジ・レシオ (倍)	31.5	14.8	27.6	50.3	40.8

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

※有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

※「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を当連結会計年度の期首より適用しております。

(4) 今後の見通し

当社グループは「健康情報のデジタル化と健康管理のインフラ企業」として、健康保険組合や企業向けに健康管理サービス提供しているバリューカフェテリア事業を軸とした更なる成長拡大を見込んでおります。この成長拡大を推進するべく、当期も実施した資本・業務提携による顧客基盤の拡大、健診データ利活用等による新規サービスの研究開発を進めてまいります。

一方、成長拡大に欠かせない人材の確保と定着も経営課題として認識し、従業員の賃上げを実施、社内での採用強化プロジェクトを立ち上げ、採用競争力を強化するなど、社内外での人材への投資を来期以降も実施いたします。併せて、物価高の上昇、エネルギー高騰等の動きも受け、システム利用料や事務代行サービス料の値上げも実施いたします。

これらの前提のもと、2024年12月期の業績予想は、売上高8,165百万円（対当期15.0%増）、営業利益1,435百万円（対当期3.6%増）、経常利益1,500百万円（対当期2.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1,000百万円（対当期3.1%増）となり、当期に続き売上高、各利益の増収増益を見込んでおります。

なお、上記に記載した事項は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

[2024年12月期連結業績予想]

通期（2024年1月1日～2024年12月31日）

（単位：百万円）

	2024年12月期	前連結会計年度比	
		増減額	増減率(%)
売上高	8,165	1,065	15.0
営業利益	1,435	49	3.6
経常利益	1,500	41	2.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,000	30	3.1

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、持続的な成長と株主の皆様への安定的かつ継続的な利益還元をバランスよく行っていく方針を、経営の最重要課題の一つとして認識し取り組んでおります。

利益配分につきましては、配当性向50%以上を基準として、事業年度ごとの経営成績、将来の事業展開及び投資予定等を勘案し、継続的かつ安定的な配当成長に努めてまいります。内部留保金につきましては、財務基盤の充実を図りつつ、人材への投資、システム開発投資、事業用スペースの拡大費用、新規事業への投資、将来的なM&Aや資本業務提携の資金等に充当することで、今後の収益力の強化を図ってまいります。

なお、当期の剰余金の配当につきましては、期末配当金を1株につき12円00銭とし、中間配当金を加えた年間配当金24円00銭と増配いたします。次期の配当予想につきましては、中間配当金12円00銭を据え置き、期末配当金を1株につき1円増配した13円00銭とし、年間配当金25円00銭といたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,127,354	5,399,976
売掛金	631,716	707,743
リース投資資産	101,224	104,785
商品	749	578
仕掛品	6,022	8,908
貯蔵品	39,938	56,964
未収入金	288,495	317,007
その他	185,068	154,279
流動資産合計	6,380,570	6,750,244
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,046,644	3,064,574
減価償却累計額	△622,110	△741,053
建物及び構築物 (純額)	2,424,534	2,323,520
機械及び装置	35,531	35,531
減価償却累計額	△13,144	△17,622
機械及び装置 (純額)	22,386	17,909
土地	6,279,626	6,279,626
その他	482,158	513,482
減価償却累計額	△343,834	△371,794
その他 (純額)	138,324	141,688
有形固定資産合計	8,864,871	8,762,744
無形固定資産		
ソフトウェア	438,094	573,033
ソフトウェア仮勘定	9,716	9,257
その他	447	408
無形固定資産合計	448,258	582,700
投資その他の資産		
投資有価証券	791,344	857,822
営業保証金	19,750	19,750
敷金及び保証金	110,936	104,083
繰延税金資産	114,373	102,873
その他	51,734	54,236
投資その他の資産合計	1,088,138	1,138,765
固定資産合計	10,401,269	10,484,210
資産合計	16,781,839	17,234,455

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	112,936	147,139
1年内返済予定の長期借入金	507,148	507,148
リース債務	38,589	36,703
未払金	345,522	562,362
未払法人税等	308,211	345,571
契約負債	354,722	430,393
預り金	2,447,520	2,401,341
営業預り金	497,773	393,569
株式給付引当金	5,033	142,808
その他	199,356	194,857
流動負債合計	4,816,814	5,161,894
固定負債		
長期借入金	6,004,442	5,497,294
リース債務	78,875	78,240
長期預り保証金	165,642	173,973
繰延税金負債	23	2
株式給付引当金	68,178	-
資産除去債務	2,770	2,770
固定負債合計	6,319,932	5,752,280
負債合計	11,136,746	10,914,174
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,574,571	2,029,184
資本剰余金	1,655,731	2,110,344
利益剰余金	2,866,083	3,270,530
自己株式	△336,273	△1,088,124
株主資本合計	5,760,114	6,321,935
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△124,526	△28,145
その他の包括利益累計額合計	△124,526	△28,145
新株予約権	5,414	23,124
非支配株主持分	4,091	3,365
純資産合計	5,645,093	6,320,280
負債純資産合計	16,781,839	17,234,455

（2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書
（連結損益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）	当連結会計年度 （自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）
売上高	6,168,316	7,100,488
売上原価	3,590,562	4,160,927
売上総利益	2,577,753	2,939,560
販売費及び一般管理費	1,383,478	1,553,588
営業利益	1,194,275	1,385,971
営業外収益		
受取利息	27	32
受取配当金	105,282	40,266
投資有価証券売却益	48,881	74,673
その他	17,021	24,949
営業外収益合計	171,213	139,922
営業外費用		
支払利息	37,053	33,027
株式交付費	-	6,558
事務所移転費用	8,708	20,146
その他	7,154	6,349
営業外費用合計	52,916	66,081
経常利益	1,312,572	1,459,812
特別利益		
新株予約権戻入益	5,863	102
特別利益合計	5,863	102
税金等調整前当期純利益	1,318,435	1,459,915
法人税、住民税及び事業税	428,786	521,681
法人税等調整額	9,170	△31,058
法人税等合計	437,956	490,623
当期純利益	880,479	969,291
非支配株主に帰属する当期純損失（△）	△327	△726
親会社株主に帰属する当期純利益	880,807	970,017

（連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）	当連結会計年度 （自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）
当期純利益	880,479	969,291
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△115,059	96,381
その他の包括利益合計	△115,059	96,381
包括利益	765,420	1,065,673
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	765,747	1,066,399
非支配株主に係る包括利益	△327	△726

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計
当期首残高	1,556,859	1,538,791	2,419,375	△241,381	5,273,646	△9,467	△9,467
当期変動額							
新株の発行	17,712	17,712			35,424		
剰余金の配当			△434,098		△434,098		
親会社株主に帰属する当期純利益			880,807		880,807		
自己株式の取得				△277,726	△277,726		
自己株式の処分		99,228		182,833	282,062		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△115,059	△115,059
当期変動額合計	17,712	116,940	446,708	△94,892	486,468	△115,059	△115,059
当期末残高	1,574,571	1,655,731	2,866,083	△336,273	5,760,114	△124,526	△124,526

(単位:千円)

	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	3,500	4,419	5,272,098
当期変動額			
新株の発行			35,424
剰余金の配当			△434,098
親会社株主に帰属する当期純利益			880,807
自己株式の取得			△277,726
自己株式の処分			282,062
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,913	△327	△113,473
当期変動額合計	1,913	△327	372,994
当期末残高	5,414	4,091	5,645,093

当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位: 千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計
当期首残高	1,574,571	1,655,731	2,866,083	△336,273	5,760,114	△124,526	△124,526
当期変動額							
新株の発行	454,612	454,612			909,225		
剰余金の配当			△565,571		△565,571		
親会社株主に帰属する当期純利益			970,017		970,017		
自己株式の取得				△755,502	△755,502		
自己株式の処分				3,651	3,651		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)						96,381	96,381
当期変動額合計	454,612	454,612	404,446	△751,850	561,820	96,381	96,381
当期末残高	2,029,184	2,110,344	3,270,530	△1,088,124	6,321,935	△28,145	△28,145

(単位: 千円)

	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	5,414	4,091	5,645,093
当期変動額			
新株の発行			909,225
剰余金の配当			△565,571
親会社株主に帰属する当期純利益			970,017
自己株式の取得			△755,502
自己株式の処分			3,651
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	17,710	△726	113,365
当期変動額合計	17,710	△726	675,187
当期末残高	23,124	3,365	6,320,280

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,318,435	1,459,915
減価償却費	310,178	342,746
敷金及び保証金償却額	3,821	6,917
株式報酬費用	7,186	9,949
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	64,066	69,596
受取利息及び受取配当金	△105,309	△40,299
助成金収入	△2,555	△2,054
補助金収入	△8,100	△13,674
支払利息	37,053	33,027
新株予約権戻入益	△5,863	△102
投資有価証券売却損益 (△は益)	△48,881	△74,673
売上債権の増減額 (△は増加)	25,555	△76,027
棚卸資産の増減額 (△は増加)	18,504	△19,741
リース投資資産の増減額 (△は増加)	△9,698	31,728
未収入金の増減額 (△は増加)	215,642	△28,511
仕入債務の増減額 (△は減少)	22,850	34,203
未払金の増減額 (△は減少)	△15,748	122,056
未払又は未収消費税等の増減額	△115,090	△4,574
預り金の増減額 (△は減少)	417,060	△46,178
営業預り金の増減額 (△は減少)	△88,901	△104,204
その他	61,417	112,352
小計	2,101,626	1,812,451
利息及び配当金の受取額	105,309	40,299
利息の支払額	△37,150	△33,124
法人税等の支払額	△316,166	△489,133
助成金の受取額	2,555	2,054
補助金の受取額	8,100	13,674
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,864,274	1,346,221
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△300,000	-
有形固定資産の取得による支出	△90,498	△72,011
無形固定資産の取得による支出	△216,638	△302,808
投資有価証券の取得による支出	△1,045,177	△444,941
投資有価証券の売却による収入	572,360	635,711
敷金及び保証金の差入による支出	△50,363	△72
預り保証金の返還による支出	△1,462	△952
預り保証金の受入による収入	12,333	9,283
その他	-	△3,642
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,119,446	△179,434
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△507,148	△507,148
ストックオプションの行使による収入	34,736	11,968
新株予約権の発行による収入	1,278	10,521
株式の発行による収入	-	894,600
自己株式の売却による収入	176,209	3,651
自己株式の取得による支出	△277,726	△705,029
リース債務の返済による支出	△5,181	△37,811
配当金の支払額	△434,103	△564,917
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,011,935	△894,165
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△267,108	272,621
現金及び現金同等物の期首残高	5,094,462	4,827,354
現金及び現金同等物の期末残高	4,827,354	5,099,976

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

事業区分は、サービスの種類・性質及び市場の類似性を考慮して区分しております。

また、各区分に属する主なサービスは以下のとおりであります。

- (1) バリューカフェテリア事業 …… バリューカフェテリア®システムの提供（健診予約システム、健診結果管理システムの提供等）及び健康診断に係る代行事務等
- (2) HRマネジメント事業 …… 健康保険組合業務受託、人材派遣等

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高はありません。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報及び収益の分析情報
前連結会計年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1. 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	バリューカフ ェテリア事業	HRマネジメ ント事業	計		
売上高					
カフェテリア	1,288,662	—	1,288,662	—	1,288,662
ヘルスケアサポート	3,367,960	—	3,367,960	—	3,367,960
健保運営事業等サービス	—	1,215,614	1,215,614	—	1,215,614
顧客との契約から生じる収益	4,656,623	1,215,614	5,872,237	—	5,872,237
その他の収益(注) 4	179,850	116,228	296,079	—	296,079
外部顧客への売上高	4,836,474	1,331,842	6,168,316	—	6,168,316
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,836,474	1,331,842	6,168,316	—	6,168,316
セグメント利益	1,732,306	313,043	2,045,350	△851,074	1,194,275
セグメント資産	9,838,560	490,500	10,329,060	6,452,779	16,781,839
その他の項目					
減価償却費	229,652	13,218	242,870	67,307	310,178
有形固定資産及び無形固定資産の増 加額	265,968	25,404	291,373	21,424	312,797

(注) 1. セグメント利益の調整額△851,074千円は、各報告セグメントに配賦不能な全社費用であり、当社の管理部門にかかる費用であります。

2. セグメント資産の調整額6,452,779千円は、当社での余資運用資金及び管理部門に係る資産等であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入等であります。

当連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1. 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	バリューカフェテリア事業	HRマネジメント事業	計		
売上高					
カフェテリア	1,465,225	—	1,465,225	—	1,465,225
ヘルスケアサポート	3,987,434	—	3,987,434	—	3,987,434
健保運営事業等サービス	—	1,344,133	1,344,133	—	1,344,133
顧客との契約から生じる収益	5,452,660	1,344,133	6,796,793	—	6,796,793
その他の収益（注）4	180,099	123,595	303,694	—	303,694
外部顧客への売上高	5,632,759	1,467,728	7,100,488	—	7,100,488
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,632,759	1,467,728	7,100,488	—	7,100,488
セグメント利益	1,951,863	371,247	2,323,110	△937,139	1,385,971
セグメント資産	9,909,805	779,698	10,689,503	6,544,951	17,234,455
その他の項目					
減価償却費	261,121	16,260	277,381	65,364	342,746
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	341,602	17,600	359,202	16,442	375,644

(注) 1. セグメント利益の調整額△937,139千円は、各報告セグメントに配賦不能な全社費用であり、当社の管理部門にかかる費用であります。

2. セグメント資産の調整額6,544,951千円は、当社での余資運用資金及び管理部門に係る資産等であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入等であります。

【関連情報】

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、記載をしております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載をしております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり純資産額	214.43円	237.52円
1株当たり当期純利益金額	33.58円	37.01円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	33.49円	36.99円

(注) 1. 当社は、2022年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定しております。

2. 「従業員株式給付信託」制度の信託財産として保有する当社株式を、「1株当たり純資産額」の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております（前連結会計年度126,800株、当連結会計年度123,800株）。

また、「1株当たり当期純利益金額」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（前連結会計年度126,800株、当連結会計年度123,800株）。

3. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	880,807	970,017
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	880,807	970,017
普通株式の期中平均株式数（株）	26,223,687	26,208,402
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	33.49	36.99
親会社株主に帰属する当期純利益調整額（千円）	—	—
普通株式増加数（株）	73,277	9,507
（うち新株予約権（株））	(73,277)	(9,507)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

役員の変動につきましては、開示内容が定まった時点で開示いたします。